データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00411	事業年度番号	延滞金減免期別情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	01497	最新フラグ	延滞金減免期別情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00402	指定都市_行政区等コード	延滞金減免期別情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00412	宛名番号	延滞金減免期別情報		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00413	申告区分	延滞金減免期別情報			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※01500407が07の場合	◎
015	00414	事業年度開始日	延滞金減免期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※01500407が07の場合	◎
015	00415	事業年度終了日	延滞金減免期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※01500407が07の場合	◎
015	00416	免除金額	延滞金減免期別情報			9	11			必須	免除される延滞金額		◎
015	01498	免除区分	延滞金減免期別情報			X	1	044		必須	延滞金免除の区分		◎
015	00417	免除率（手入力）	延滞金減免期別情報			9V	1,4			条件付き必須	延滞金の減免率	※※01501498が3の場合	◎
015	01499	削除フラグ	延滞金減免期別情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00428	操作者ID	延滞金減免期別情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00429	操作年月日	延滞金減免期別情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
015	00430	操作時刻	延滞金減免期別情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
015	00431	市区町村コード	財産調査管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
015	00433	宛名番号	財産調査管理	○	○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00434	財産情報管理番号	財産調査管理	○	○	X	20			必須	自治体内で財産情報を一意に管理する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	◎
015	01500	最新フラグ	財産調査管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00432	指定都市_行政区等コード	財産調査管理			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00435	照会種類コード	財産調査管理		○	X	2	034		任意	照会種類を判別するための区分		◎
015	01501	照会先番号	財産調査管理		○	X	20			任意	照会先機関を識別する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	◎
015	00436	照会先グループ番号	財産調査管理		○	X	20			任意	照会先をまとめたグループを識別する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	○
015	00437	回答年月日	財産調査管理			DATE	10			任意	調査データを登録した日付		◎
015	00438	財産区分	財産調査管理			X	3	021		必須	対象となる財産を判別する区分		◎
015	00439	財産管理区分	財産調査管理			X	2	036		任意	調査財産か処分財産かを判別するための区分		○
015	00440	財産情報	財産調査管理			N	2000			必須	調査結果の内容（自由記述）		◎
015	00441	差押可能額	財産調査管理			9	11			任意	差押が可能な金額		○